

# 第60期

2021年4月1日～2021年9月30日

# 中間株主通信



## 「MMライン」世界へ

(1974年)

この写真は、旧チェコスロバキア共和国のお客様とともに「MMライン」を綱で引いて納品している様子である。昭和40年代、積層生地のパイ・デニッシュ類は生産面で大変手間がかかり、欧米では高級嗜好品とされていた。1974年に開発された「MMライン」は、生地を薄く延展し折りたたむことで良質のパイ・デニッシュ類の量産を可能としたのである。世界の食文化を支えるため、レオンの新たな挑戦がここに始まった。

存在理由のある  
企業たらん

**RHEON**<sup>®</sup>

レオン自動機株式会社  
RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.

証券コード 6272



## トップメッセージ

株主の皆様には、日頃より、  
当社グループの事業活動・企業活動に格別のご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当社グループ第60期中間株主通信をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。



当第2四半期連結累計期間(2021年4月1日から2021年9月30日)は、欧米先進国においては低迷していた経済が回復傾向となりましたが、部品や原材料の不足に加え価格上昇も世界経済の回復基調を遅らせる要素となりました。国内では第5波による緊急事態宣言もあり、依然として当社のお客様である飲食店や観光土産物業界には大変厳しい環境でした。また、アジア地域では、渡航制限により現地に行けず大型案件が進まない状況が続きました。

一方で、少しずつ食品機械の展示会が再開され、WEBと対面販売を組み合わせた新たな営業活動が構築されつつあります。またコロナ禍での消費動向に変化があり家庭内消費が増え、その結果スーパーマーケットやコンビニエンスストアが自社工場内での食品機械設備の投資を増やしております。

このような状況の中、第60期第2四半期連結累計期間における売上高は12,697百万円(前年同期比11.2%増)、営業利益は971百万円(同8.5%減)となりました。経常利益は1,020百万円(同13.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は911百万円(同40.3%減)となりました。

当社グループでは、今後も独自技術の研究開発になお一層力を入れるとともに、新たな基幹システムを稼働し業務の効率化やコストダウンを推し進めてまいります。またサステナビリティ推進を重点課題と捉え、環境、社会、技術開発、これら諸課題の解決に継続して取り組み、かつ当社の中長期的な利益創出および企業価値向上に繋げてまいります。新型コロナウイルス感染症の影響により、経営環境は大きく変わりましたが、社会の持続可能性と当社の持続的成長をともに追求する経営に邁進してまいります。

なお、当期の中間配当につきましては、1株当たり8円といたしました(年間では16円を予定)。

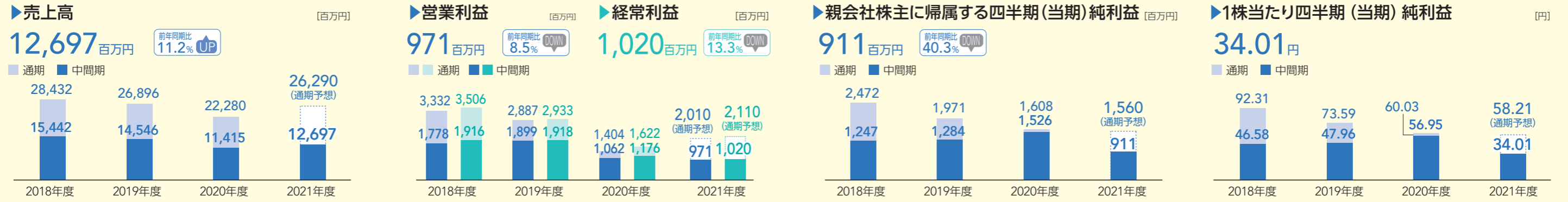
株主の皆様には、未永く当社グループをご支援いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

2021年12月

代表取締役社長

小・林 幹央

## 財務ハイライト



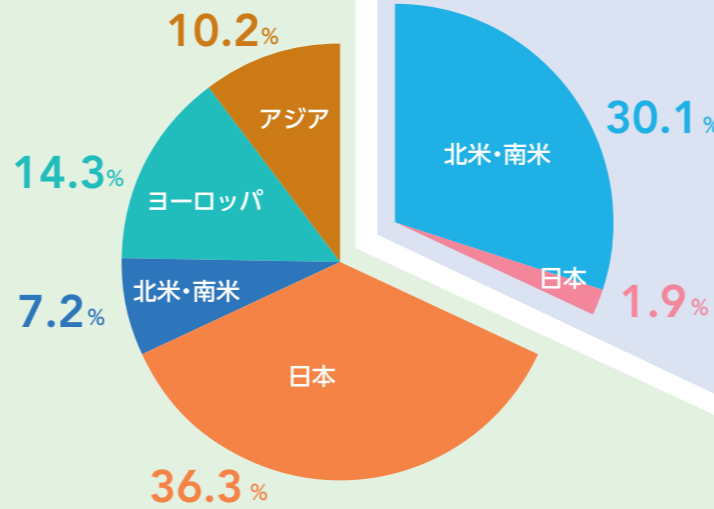
## セグメント別売上高の推移

▶ **食品加工機械製造販売事業** 8,646百万円 前年同期比 100.9% 構成比 68.0%

国内外とも、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、経済活動が回復し始めており、欧米・アジア地域では売上が増加しました。特に欧米では、製パンラインの販売が目立ち、売上が大きく増加しました。



FOOMA JAPAN 2021



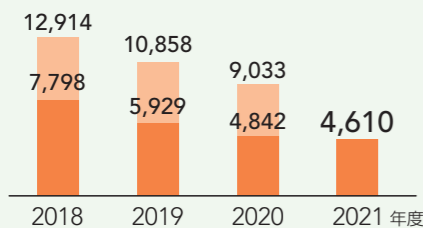
▶ **食品製造販売事業** 4,051百万円 前年同期比 142.6% 構成比 32.0%

米国子会社であるオレンジベーカリーでは、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、経済活動が回復し始めた影響を受け、売上が大きく増加しました。また、国内子会社の(有)ホシノ天然酵母パン種においても、売上がわずかに増加しました。



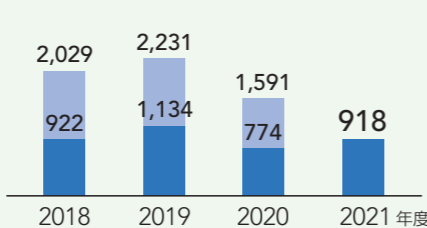
### ▶ 日本

売上高 4,610百万円  
セグメント利益 1,123百万円



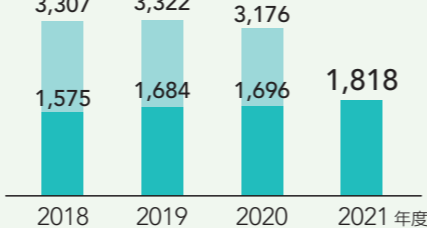
### ▶ 北米・南米

売上高 918百万円  
セグメント利益 65百万円



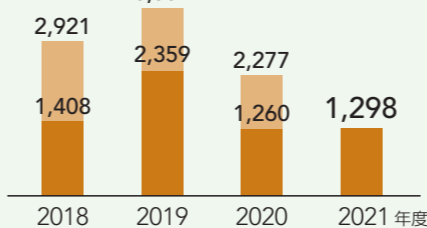
### ▶ ヨーロッパ

売上高 1,818百万円  
セグメント利益 236百万円



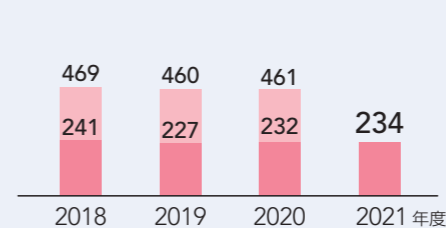
### ▶ アジア

売上高 1,298百万円  
セグメント利益 439百万円



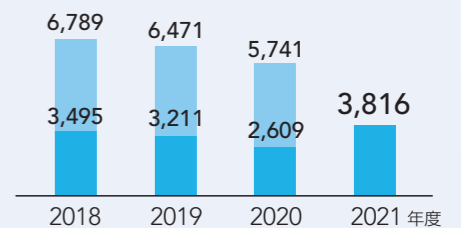
### ▶ 日本

売上高 234百万円  
セグメント利益 37百万円



### ▶ 北米・南米

売上高 3,816百万円  
セグメント利益 59百万円





# 🇺🇸 発酵後冷凍パンで食品ロス削減へ

～オレンジベーカリーの取り組みをご紹介します～

食品ロスを減らそう!



当社グループでは、今までに蓄積したハードあるいはソフトの技術を活かし、工場まるごとの設備一式を提案することで食品ロスを少なくする取り組みをしています。

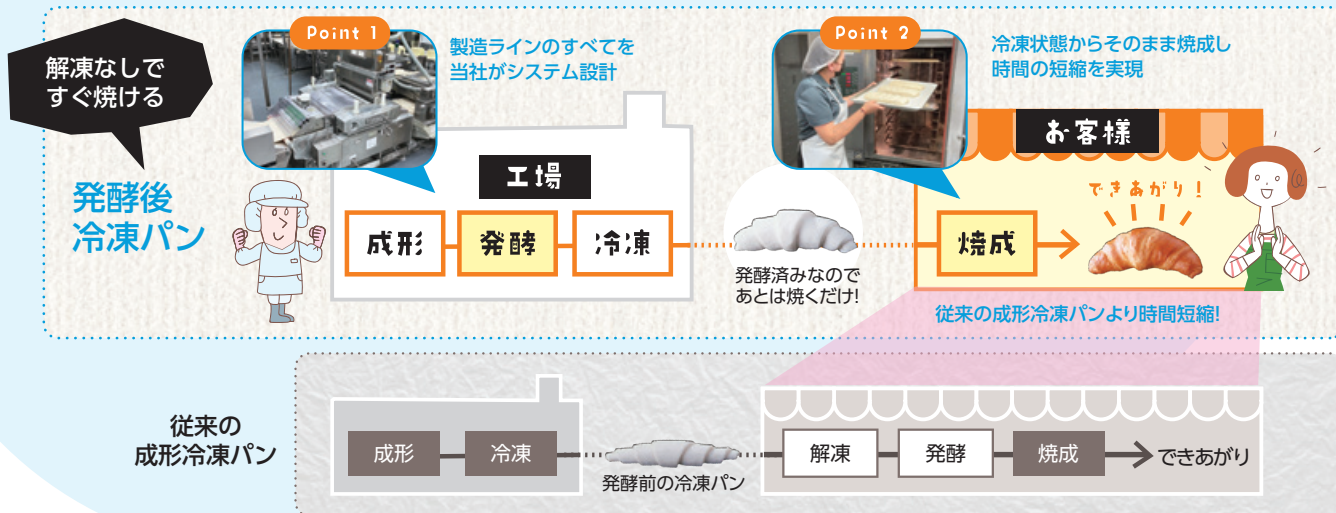
当社子会社であるオレンジベーカリー（アメリカ）のパン工場では、成形・発酵・冷凍など製造ラインのすべてを当社がシステム設計しており、機械の組み合わせによる不良品の発生を防ぐとともに、従来の成形冷凍パンと違って解凍なしですぐ焼ける冷凍パンの品ぞろえを拡充しています。

通常、店舗でパンを焼く際には売り切れを防ぐために多めに焼きますが、オレンジベーカリー製の発酵後冷凍パンはその必要がありません。解凍・発酵の手間が要らず、焼成までの時間を大幅に短縮することができます。パンの売れ具合を見て追加焼成ができるので、売れ残りのロスが減らせるようになりました。

当社は、SDGsのターゲットへの貢献はもちろんのこと、食品関連企業として、積極的に食品ロスの問題に取り組んでおります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

12 つくる責任 つかう責任



# 🇨🇳 中国市場にレオンの存在感をアピール

～Bakery China 2021レポート～



4月27日から30日の4日間、中国の上海新国際博覧センターにて、アジア最大級の製パン・製菓専門見本市「Bakery China 2021」が開催され、コロナ禍で規模は縮小したものの、30の国と地域から33万人を超える来場者が訪れました。

当社は、バラエティー製パンライン「VM300ライン」や海外向け火星人とそのオプションなど、自動化・高品質化が進む中国市場に合わせたラインアップで出展し、高い技術力に来場者は関心をもたれていました。新型コロナウイルス感染症の影響は、想定以上に大きく長期間にわたり継続していますが、当社ではお客様や従業員の安全面を最優先に確保したうえで、感染対策を十分に行いながら展示会活動をはじめとする営業活動を継続してまいります。



ロールパンの実演

### 現在の中国の食品市場の特徴

新型コロナウイルス感染症による移動制限の影響を受け、食品工場の労働者不足や人件費高騰

EC(電子商取引)とデリバリー一般化(ベーカリー店舗でも増加傾向)

伝統菓子「月餅」の、高級路線へのシフトによる高品質化・自動化



# 会社情報/株式情報 (2021年9月30日現在)

## 会社概要

商号 レオン自動機株式会社  
RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.  
本社 栃木県宇都宮市野沢町2番地3  
設立 1963(昭和38)年3月15日  
資本金 7,351,750,000円  
従業員 579名

(注) 従業員には契約社員、嘱託社員、パートタイマー・準社員、国内外出向者、台湾支店の現地社員は含まれておりません。

## 役員

取締役会長	田代康憲
代表取締役社長	小林幹央
取締役常務執行役員	金子保
取締役常務執行役員	大貫和茂
取締役	平原興
取締役	横山薫
常勤監査役	宮岡正
監査役	平林亮子
監査役	横山不二夫

(注) 1. 取締役平原興および取締役横山薫は、社外取締役であります。  
2. 監査役平林亮子および監査役横山不二夫は、社外監査役であります。  
3. 取締役平原興、取締役横山薫および監査役平林亮子、監査役横山不二夫は、東京証券取引所の定める独立役員であります。

## 事業所

上河内工場	宇都宮市中里町715番地1 (ISO9001認証取得)
東京営業所	江東区新砂1丁目6番35号 イーストスクエア東京1階
札幌出張所	札幌市白石区南郷通20丁目北1番37号
仙台出張所	仙台市泉区八乙女3丁目12番地の1
名古屋営業所	名古屋市名東区社台3丁目32番1号
大阪営業所	吹田市垂水町3丁目25番11号
岡山営業所	岡山市北区上中野2丁目12番18号
福岡営業所	福岡市博多区東那珂1丁目13番15号
台湾支店	台北市内湖區新湖一路118號5樓 台湾
上海駐在員事務所	中華人民共和国上海市長寧区虹橋路1438号 古北国際財富中心2期5階 503-30室

## 関連会社

■ レオンUSA (アメリカ) ■ レオンヨーロッパ (ドイツ)  
■ 株式会社レオンアルミ (日本) ■ オレンジベーカーリー (アメリカ)  
■ 有限会社ホシノ天然酵母パン種 (日本)

## 「つつむ」「レオンパレード」がデジタル化

季刊誌「つつむ」に続き、広報誌「レオンパレード」もデジタルブック化しております。ぜひご覧ください。

### つつむ

<https://www.rheon.com/digital/tutumu/>

### レオンパレード

<https://www.rheon.com/digital/rheonparade/>

※閲覧のみとし、SNS等への掲載はお控えください。



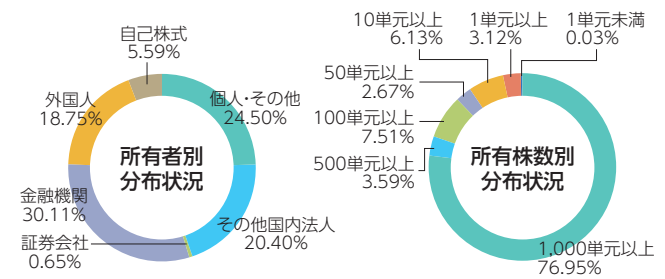
## 株式の状況

発行可能株式総数 42,800,000株  
発行済株式総数 28,392,000株  
株主数 5,648名

## 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
公益財団法人レオロジー記念財団	3,030	11.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,735	10.2
ラム商事株式会社	1,703	6.4
レオン自動機取引先持株会	1,566	5.8
株式会社足利銀行	1,260	4.7
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,140	4.3
レオン自動機従業員持株会	760	2.8
JP MORGAN CHASE BANK 380684	723	2.7
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	704	2.6
株式会社栃木銀行	680	2.5

※ 自己株式1,587,040株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 Tel. 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う(ただし、電子公告によることのできない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

### 【お知らせ】

#### 1. ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
  - 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
  - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
2. 配当金計算書について  
配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になれる株主様にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

## レオン自動機株式会社

RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.

〒320-0071 栃木県宇都宮市野沢町2番地3

TEL.028-665-1111

<https://www.rheon.com/>

